

## 2024年度 第1回医療安全監査委員会 結果概要

日 時：2024年9月24日（火）13：00～15：15

場 所：国立国際医療研究センター病院 中央棟1階 集団指導室

出席者：（外部委員） 山本知孝 東京大学医学部附属病院環境安全管理室長

細川大輔 細川大輔法律事務所弁護士

福山幸伸 稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR 企画部

（内部委員） 武井貞治 国立国際医療研究センター企画戦略局長

鈴木建一 国立国際医療研究センター理事長特任補佐

（院内参加者） 宮寄英世 病院長

玉木 毅 副院長・医療安全管理責任者

大曲貴夫 副院長・院内感染管理室長 高本真弥 医療安全管理部門長

早川祥子 医療安全管理者

百武弘志 医薬品安全管理責任者

深谷隆史 医療機器安全管理責任者

堀井久美 専従感染管理認定看護師

伊藤哲麻 患者相談専門職

小山悠太 医療安全管理室事務係長

### ● 報告・審議事項

1. 指針、規程の改訂について
2. 医療安全管理室構成員
3. 医療に係る安全管理のための委員会（医療安全管理委員会、リスク分析委員会、医療機器安全管理委員会、透析機器安全管理委員会、医薬品安全管理委員会）
4. 医療安全管理部門への報告（インシデント・アクシデントレポート、患者影響レベル3b以上事例、患者影響レベル3a事例、患者影響レベル2以下事例、放射線事例、合併症事例）
5. 事例検討会
6. 死亡事例に関する院内合議
7. 外部への報告（医療事故情報収集等事業、医療事故調査・支援センター）
8. 医療安全に係る研修実施状況（全職員対象、中途採用者、その他）
9. 第三者評価
10. 医療安全に係る取り組みについて（リスクマネージャー会議、医療安全パトロール、NCGM 秋の医療安全推進週間、転倒・転落対策チーム、個人情報漏洩に関する取り組み、転倒転落防止に関するその他の取り組み、患者 誤認防止に関する取り組み）
11. 未承認新規医薬品等評価部報告
12. 高難度新規医療技術評価部報告
13. 紛争事案（2024年1月～2024年6月）
14. 院内感染管理報告

- 講評

- ・医療安全に関して総合的に問題点を把握し対応できている。転倒・転落に対する施設関連の対策は適切になされている。各部署の医療安全目標設定の取り組みや医療事故の該当性についての合議の体制を継続してほしい。
- ・記録、患者本人への説明の重要性を認識するよう周知や研修を行うように。
- ・死亡原因の不明な例は可能な限り解剖が実施できるよう意識するように。
- ・iPadの導入に関してさらに使用推進を。
- ・薬剤の誤投与に関しては使用に至った事例について十分原因分析を行うように。
- ・画像診断報告書などに関して必要な対応がなされるための仕組みづくりを充実されるように。
- ・感染管理については適切に行われている。

以上